

セミナー・イベント事業

b)キッズ de あきない

<p>教育の対象者 小学生</p> <p>教育の実施者 大阪産業創造館「あきない・えーど（大阪市中小企業支援センター）」 大阪産業創造館は、大阪市経済局のベンチャー支援、「中小企業支援プロジェクト」を実施する施設である。運営は大阪市経済局の外郭団体である「(財)大阪市都市型産業振興センター」が行っている。 「あきない・えーど」は、大阪産業創造館の中で実施されているサービスの一つで、創業を志す方から創業数十年の中小企業までを総合的に支援している。所長以下サービスに直接携わる全スタッフが民間人で、柔軟な発想で縦横無尽な創業支援・経営支援サービスを提供している点が特徴的であり、全国から注目されている。 (財)大阪市教育振興公社 キッズプラザ大阪</p> <p>教育プログラムの企画者 NPO法人日本起業家教育協会（2001年度～）等</p> <p>協力 大阪商工会議所 NPO法人日本起業家教育協会（2001年度～）</p> <p>協賛 EPSON販売(株) 大阪支社 大阪中央理容美容専門学校</p>
<p>教育プログラム企画の背景・経緯 山中理事長は、大阪市中小企業支援センター（あきない・えーど）にNPO法人日本起業家教育協会の起業にあたっての相談をしに行っていた。今、起業家教育を手がければ先駆者になれると励まされた他、起業後は、本プログラムを紹介されて、企画に関わることになった。</p> <p>教育プログラムの目的 “あきない”を身近に感じてもらう。 21世紀を担う子ども達とともにこれからの大阪の町の活性化を感じられるきっかけとする。</p>
<p>教育プログラムの内容 実施期間・回数・頻度・延べ時間 ・2000年度から開始。2000年度は2日間実施。 ・2001年については10月27日(土)・28日(日)の2日間実施。</p> <p>実施場所 ・キッズプラザ大阪（大阪市北区） 5Fキッズシアター 10軒ほどの店舗をあらかじめ用意してある。</p> <p>対象者の人数規模 ・当日キッズプラザを訪れた小学生を対象に実施（参加の事前申込み不要） ・2000年度の開催時は、両日あわせて6,000人以上の入場者数があり、そのうち「あきない体験」をした子ども達は、約1,000人である。</p> <p>プログラムの内容 ・どの店舗の担当になるかはくじを引いて決める。くじを引いた後、あたった店舗の待合所で、店長さんがエプロンをつけてくれて、お店の事を説明してくれる。 ・子ども達は、売り手となって駄菓子やおもちゃを売ったりしながら「お金」につい</p>

<p>て学べる「あきない体験」をする。また、パソコンを使って「もの作り」の楽しさを学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お金は現物ではなく、「キッズ紙幣」という通貨を利用。</li> <li>・この紙幣を入手するには、15分間お店で働くことが義務づけられており、労働後はお給料として60キッズがもらえる。さらに、300キッズ以上もらった子どもに対しては、ボーナスとしてプラス一律20キッズが与えられ、評価される。</li> <li>・幼稚園・保育園児は、「あきない体験」はできないが、抽選で出てきた色によってキッズの紙幣がもらえ、お買い物を体験できるようになっている。</li> <li>・2000年度の設営店舗は綿菓子屋、駄菓子屋、おもちゃ屋、くだもの屋、花屋、わなげ屋、スーパーボールすくい、ヨーヨー釣りの8店舗である。</li> <li>・店舗の一角では、名刺用紙の表に、学校名と名前、裏には、自分の好きなことや将来の夢を書き、オリジナル名刺を作成する名刺コーナーを設置した。</li> </ul> <p>スタッフ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NPO法人日本起業家教育協会の正会員スタッフ等</li> </ul>
<p>教育プログラム実施にかかる事業費</p> <p>参加費：無料（ただし、キッズプラザ大阪の入場料は別途）</p>
<p>教育プログラムの効果</p> <p>店の前にでて、売り歩く子。駄菓子屋では、パッケージの悪いお菓子の袋をあけて試食をつくる子。くだもの屋では、10個買った人には1個サービスするよ、とお客を呼び込む子。このように、子ども達はいろんな知恵を出して、物を買ってもらおうと頑張っていた。</p> <p>稼いだキッズで綿菓子や駄菓子を買うことができるが、自分が働いて稼いだお金で物を買う体験が子どもには非常に嬉しかったようである。さらに、自分の稼いだお金を人のために使う喜びも子どもは体験できた。スタッフに「綿菓子買ってあげるよ」と言って買ってくれた子どもの表情には、誇らしさがあふれていた。</p>
<p>教育プログラム実施にあたっての課題</p> <p>現物のお金の方が緊張感があると思うが、それは実現していない。</p>
<p>照会先</p> <p>NPO法人日本起業家教育協会（NPO法人） 理事長 山中 昌幸氏</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・〒578-0975 大阪府東大阪市中鴻池町 3-11-19</li> <li>・TEL&amp;FAX:06-4309-2139</li> </ul>

(資料) NPO法人日本起業家教育協会ヒアリング

NPO法人日本起業家教育協会ホームページ <http://www.jaee.org/>、NPO法人日本起業家教育協会資料

大阪産業創造館ホームページ <http://www.akinai-aid.ne.jp/>